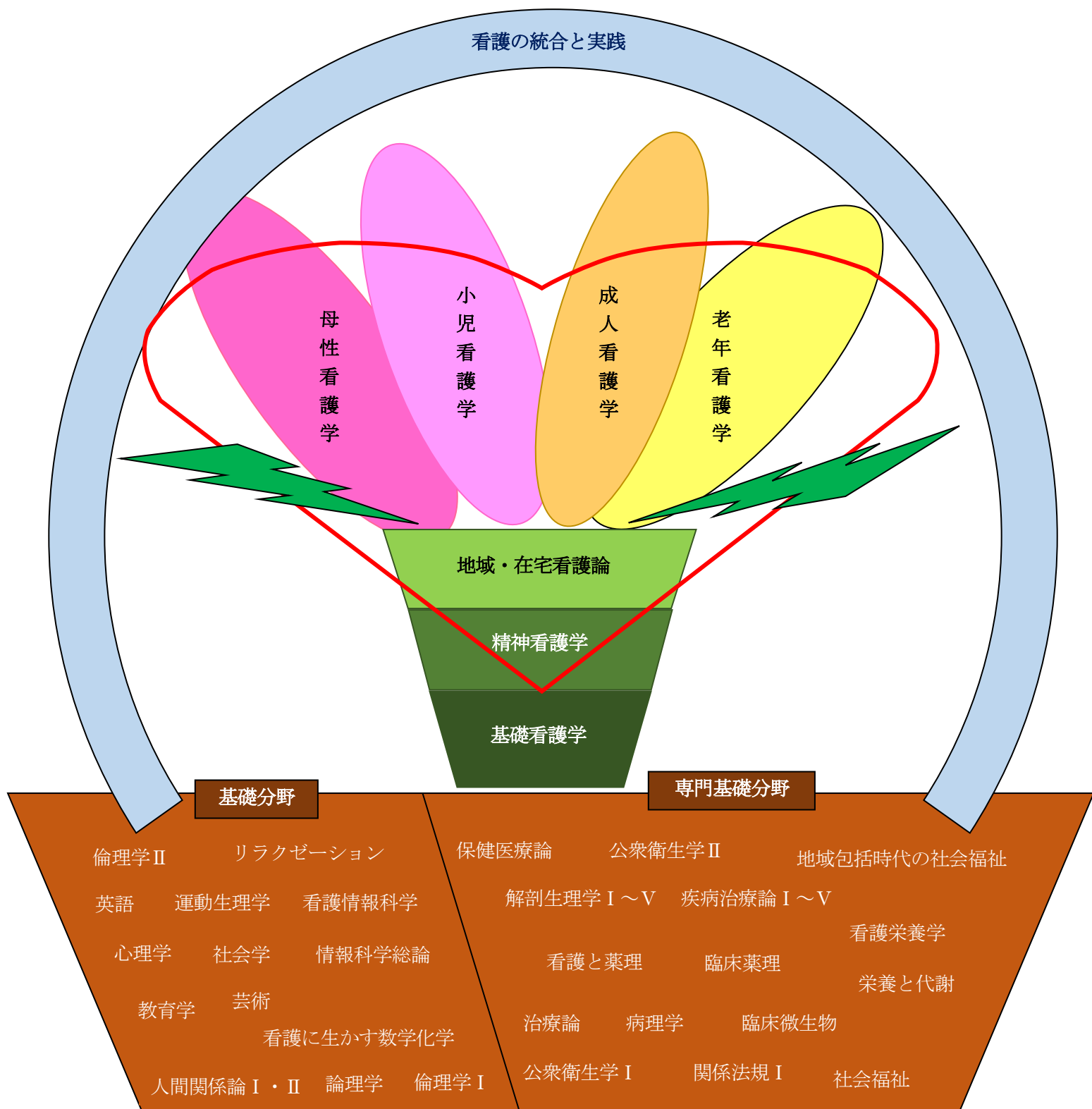


カリキュラム

教育内容		授業科目	単位数	時間数	教育内容		授業科目	単位数	時間数
基礎分野	科学的思考の基盤	論理学	1	30	成人看護学	成人看護学概論	1	30	
		情報科学総論	1	15		成人看護学援助論Ⅰ	1	20	
		看護情報科学	1	15		成人看護学援助論Ⅱ	1	30	
		看護に生かす数学化学	1	15		成人看護学援助論Ⅲ	1	15	
				成人看護学援助論Ⅳ		1	30		
	人間と生活、社会の理解	心理学	1	30	老年看護学	成人看護学援助論Ⅴ	1	30	
		社会学	1	30		老年看護学概論	1	15	
		倫理学Ⅰ	1	15		老年看護学援助論Ⅰ	1	30	
		倫理学Ⅱ	1	15		老年看護学援助論Ⅱ	1	30	
		人間関係論Ⅰ(理論編)	1	30	老年看護学援助論Ⅲ	1	15		
		人間関係論Ⅱ(ワークショップ)	1	15	小児看護学	小児看護学概論	1	30	
		教育学	1	30		小児看護学援助論Ⅰ	1	30	
		運動生理学	1	15		小児看護学援助論Ⅱ	1	15	
		リラクゼーション	1	15		小児看護学援助論Ⅲ	1	30	
		芸術	1	30	母性看護学	母性看護学概論	1	15	
英語	1	15	母性看護学援助論Ⅰ	1		30			
小計	15	315	母性看護学援助論Ⅱ	1		30			
			母性看護学援助論Ⅲ	1		15			
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	1	20	精神看護学	精神看護学概論	1	15	
		解剖生理学Ⅱ	1	30		精神看護学援助論Ⅰ	1	15	
		解剖生理学Ⅲ	1	20		精神看護学援助論Ⅱ	1	30	
		解剖生理学Ⅳ	1	30		精神看護学援助論Ⅲ	1	15	
		解剖生理学Ⅴ	1	20	地域・在宅看護論	看護の基礎となる地域演習Ⅰ	1	20	
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1	15		看護の基礎となる地域演習Ⅱ	1	30	
		治療論	1	15		地域で暮らす人々と看護	1	20	
		疾病治療論Ⅰ	1	20		地域・在宅看護論概論	1	20	
		疾病治療論Ⅱ	1	30		地域・在宅看護論援助論Ⅰ	1	30	
		疾病治療論Ⅲ	1	20		地域・在宅看護論援助論Ⅱ	1	15	
		疾病治療論Ⅳ	1	30		看護の統合と実践	看護の統合と実践Ⅰ	1	15
		疾病治療論Ⅴ	1	30			看護の統合と実践Ⅱ	1	15
		臨床微生物	1	30			看護の統合と実践Ⅲ	1	20
		栄養と代謝(生化学含)	1	20			看護の統合と実践Ⅳ	1	20
		看護栄養学	1	15	看護の統合と実践Ⅴ		1	30	
	看護と薬理	1	30	基礎看護学	<臨地実習>				
	臨床薬理	1	30		看護の基礎となる施設実習Ⅰ	1	30		
	健康支援と社会保障制度	社会福祉	1		15	看護の基礎となる施設実習Ⅱ	1	30	
		地域包括時代の社会福祉	1		15	看護実践実習	2	90	
		保健医療論	1		15	看護過程展開実習Ⅰ	2	90	
		関係法規Ⅰ	1		15	看護過程展開実習Ⅱ	2	90	
		関係法規Ⅱ	1		15	看護過程展開実習Ⅲ	2	90	
		公衆衛生学Ⅰ(統計部分)	1		15	成人看護学	成人看護学実習	2	90
		公衆衛生学Ⅱ	1	15	老年看護学	老年看護学実習	2	90	
小計	24	510	小児看護学	小児看護学実習	2	90			
専門分野	基礎看護学	看護学概論	1	30	母性看護学	母性看護学実習	2	90	
		看護と倫理	1	15	精神看護学	精神看護学実習	2	90	
		看護の基本となる技術Ⅰ	1	30	地域・在宅看護論	地域・在宅看護論実習	2	90	
		看護の基本となる技術Ⅱ	1	30	看護の統合と実践	看護の統合と実践実習	2	90	
		看護の基本となる技術Ⅲ-1	1	15	小計	57	1,800		
		看護の基本となる技術Ⅲ-2	1	30	総計	111	3,000		
		看護の基本となる技術Ⅳ	1	15					
		看護の基本となる技術Ⅴ	1	15					
		日常生活援助技術Ⅰ	1	30					
		日常生活援助技術Ⅱ	1	30					
	日常生活援助技術Ⅲ	1	30						
	健康状態別看護Ⅰ	1	30						
	健康状態別看護Ⅱ	1	15						
	健康状態別看護Ⅲ	1	30						
	臨床判断	1	30						
	小計	15	375						

カリキュラム構造図 【111単位 3,000時間】



- ・基礎分野 : この2つの分野で植木鉢を構成。それぞれの分野のなかでも、1年次の早い段階や、早めの時期から学んでほしい科目は「下方」に配置。下の方から1年次・2年次・3年次と学ぶ年次を意識して配置している。
- ・専門基礎分野
- ・基礎看護学 : この3つの領域で「茎」を形成。全領域に関係し、看護の土台を支えることをイメージし、中でも基礎は看護のベースとして、最下方に配置している。
- ・精神看護学 :
- ・地域・在宅看護論 : 精神は個人、地域・在宅は人間の生活や場の看護領域のため、徐々に上に積むように配置。
- ・母性・小児看護学 : 各領域は花卉のひとつひとつとして配置。全体としてはつながっている花をイメージし、ハートで「一体化」を表現している。
- ・成人・老年看護学 :
- ・看護の統合と実践 : 看護の全領域にまたがり、全体を覆うラッピングをイメージしている。